

極楽寺だより No.75

720-0838 広島県福山市瀬戸町山北740

電話：(084)951-2178 携帯080-3902-0030 (24時間対応)

E-mail: fukuyamagokurakuji2178@gmail.com

LINE: @gokurakuji2178

お念仏のふるさと浄土宗



白雲山
来迎院

極楽寺

西暦:2024年
佛歴:2564年
開創:446年(1577年開創)
浄土宗鎮西派

浄心会 (写経とお念仏の会) 通常毎月第2土曜日10時から

(10/12) (11/9) (12/14) (12/21 佛名会)

弥陀報恩

十夜法要

日時:11月24日(日)10時より

長かった暑い暑い夏も終わり、気がつけば朝晩は冷えるようになりました。みなさまはお風邪など召されておられませんでしょうか？

さて、十夜法要は正式には「十日十夜法要」と申しまして浄土三部経(浄土宗の大切な三つのお経)の中に「この現世において十日間善(お念仏)を修する者は極楽浄土において千年間修行するよりも尊い」と説かれていることに由来しています。ちょうど時期的にも秋の収穫の時期にあたりますのでその実りに感謝し、収穫したものを阿弥陀様にお供えしてお互いに**良い**功徳を積みさせていただきたいものですね。

お願い①当日、車でお参りの方は下の駐車場に係の指示にしたがって奥より詰めて駐車してください。送迎の方は駐車はできませんが境内まで上がれます。

②浄土宗のお袈裟や二連数珠をお持ちの方はどうぞ宗徒の証として身に付けてお参りください。

授戒会(じゅかいえ)結縁(けちえん)のお知らせ

極楽寺にて『授戒会』を下記の通り厳修いたします。浄土宗にとって大切な両輪といわれる二大法要があります。一つは五重相伝。そしてもう一つは授戒会と言います。

人間の人生はいろいろ・・・花の散りざまも色々。古来先人はその表現をこう言い変えておられます「梅こぼれ、桜は散りて、椿落ち、牡丹くずれて、人はゆくなり」お互い何時かはこの世を離れる時が来るわけですが、この世を離れて、いったい何処に向かって往くのか。死んで終わりではない、意気揚々と参る極楽世界があるのだということを学び、確かなお念仏の信仰を確立していただくのが五重相伝であるのに対し、その時を迎えるまで、人はどう生きるべきか。どう人の道を歩むべきか、その道標を頂戴するのが授戒というもののなのです。「戒」とは人間として当然守るべき生活規範を示したもので、仏さまのみ教えを信じるすべての者が本来的に守らなければならないものです。本を読み解説を聞くだけでは絶対に身に付きません。「正授戒」という作法を受けて、はじめて自分の身と心が目醒めるのです。道が無くとも、猫は屋根を横切ります。犬は縁の下を斜めにでもくぐり抜けます。しかし、人間には人間の進むべき道があります。それを無視していたら、人の道に外れた非道、無法になりかねません。人が人として、正しく歩むべき道をお示しして下さるのが授戒です。当山では、前回の昭和57年より数えて43年ぶりに、「授戒会」を開筵(かいえん)します。おそらくは初めての方がほとんどだと思います。

ぜひ、この機会に万障繰り合わせの上、尊いご縁を結んで頂きたくご案内申し上げます。

合掌

※開筵とは、昔、筵(むしろ・ゴザ)を敷いて座り、お釈迦様の話を聞いたことにより、法座を開くことを言います。

授戒会ご案内

○日 時:令和7年5月3日(土祝)～5月5日(月祝)まで3日間

○説戒師(せっかいし)

知恩院本山布教師 鶴山 恒教上人(大分県国東市 蓮華寺 住職)

※説戒師とは、私たちのために仏法を説いてくださるお坊さまを言います。

○回向師(えこうし)・教授師(きょうじゅし)

知恩院本山布教師 川端 勝教上人(山口県柳井市 長命寺 住職)

※回向師とはみなさまのご先祖さまのご回向をしてくださるお坊さまを言います。

※教授師とは皆様の授戒会中のご指導をしてくださるお坊さまを言います。

詳しい詳細は今号の極楽寺だよりの別ページに掲載しています。

※十夜塔婆供養の申し込みについて

十夜法要の中で皆さまからお申込みいただきました塔婆のご回向をいたします。
今号の極楽寺だよりに同封されているハガキに戒名などの必要事項を記入して11月17日(日)までにご郵送またはLINE (@gokurakuji2178)にてお申し込みください。
塔婆回向冥加料(1霊2,000円)は十夜法要の時に受付にてお納めください。また、遠方の方は現金書留にて郵送して下さるか、下記の口座に塔婆代をお振込みいただいても結構です。(その際必ずハガキでの塔婆の申し込みが必要です)

(振込口座) ゆうちょ銀行
店名 五一八 店番 518
口座番号 5970282 極楽寺



護持会費納入のお願い(後期分)

檀信徒に皆様には平素より何かと極楽寺の運営にご協力下さり御礼申し上げます。
令和6年度後期分の会費6,000円の納入を十夜法要の際にお願い致します。振込以外で納入の方にはお手元に護持会費の封筒を配布いたしますので必ず檀家さまご自身が護持会費の緑色の封筒に入れて釣銭のいらないようご納入下さい。なお、やむをえず当日にお参りできない方は総代・世話方さんに託されるか、下記の口座へ令和7年2月18日(土)までにお振込み下さい。(振込される方は振込手数料はご負担となります)

※護持会費を納入された方には領収書を発行いたしておりますので必ずお手元の領収書をご確認の上ご納金をお願い致します。その他、ご不明な点がございましたら極楽寺(084-951-2178)まで

(振込口座)
福山市農協瀬戸支店 支店番号:8074-602
口座番号:2216079 極楽寺護持会 鶴山豊教



観音堂前「のぼり旗」をご寄進くださる方を募集しています。

令和7年より極楽寺境内の観音堂前に立ててある「のぼり旗」をご寄進下さる方を募集しています。
(のぼり旗寄進1旗:3,000円)です。
どなたでもご寄進いただけますので、ご希望の方は極楽寺までお知らせください。



◇年末年始の行事のお知らせ

①七五三(無料です)

菩提寺での七五三はいかがですか??七五三と言えば神社でしょうか?そんなイメージをお持ちの方はたくさんおられるのではないのでしょうか。実はお寺で七五三をされる寺院も昔からたくさんあるんですよ。



さて、今年から極楽寺も下のみどりこども園の4・5歳・6歳児を対象に子どもの健やかな成長を祈願する七五三の行事を行います。
お檀家様の中でもお寺での七五三を希望される方はどうぞ一緒にご参加ください※参加される方は準備の都合上、事前の申込が必要となります。
極楽寺へお子様のお名前・ご年齢を添えてお申し込み下さい。

日時:11月15日(金曜日)午前10時から

ぶつみょうえ ②仏名会(浄心会併修)(無料です)

日頃気づかずに犯した罪や積み重ねた過ちを仏様の前で懺悔(さんげ)するため50回の礼拝を致します。新たな気持ちで新年を迎えるためどうぞお参りください。

日時:12月21日(土曜日)午前10時から

じよや かねおよ しゆしろうえ ③除夜の鐘及び修正会

新しくなった鐘楼で除夜の鐘をついて年越しをしませんか?自己を省みて懺悔の鐘をつきましょう。
また、午前0時過ぎよりおつとめをいたします。

期日:12月31日(土曜日)大晦日
(午後23時40つき始め)



④お餅つき(みどりこども園共催)

久しぶりに極楽寺の境内にてみどりこども園の可愛い園児さんたちと一緒に餅つきをします。当日お手伝いいただける方をご参加くださる方はお寺までお知らせ下さい。

日時:令和7年1月8日(水曜日)
午前9時30分から

